東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2020年12月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋非常用排風機(A)の確認運転時に、逆流防止ダンパー(5個のうち1個)の動作不良を確認した。当該事象の原因を調査。	2020/12/02	
2	7号機	原子炉建屋1階(管理区域)にて、作業で使用する電エドラムを高さ約3mのグレーチング上へ引き上げた際、落下防止治具のロープと電エドラムケーブルが絡まったため、絡まりをほどいていたところ電エドラムが落下し、下部にいた作業員に当たった。作業員に負傷なし。当該事象の原因を調査。	2020/12/01	
3	7号機	回転式取水口除塵装置(E)電動機カップリング側からの異音を確認した。当該事象の原因を調査。	2020/12/03	
4	7号機	タービン建屋天井クレーンの衝突緩衝材に割れを確認した。当該クレーンを使用禁止とし、緩衝材を交換。	2020/12/03	